

令和元年 第7回 飯舘村議会定例会



令和元年9月議会定例会は、9月3日から18日までの日程で開かれました。一般質問は5、6日に行われ、村議員が村政の重要な課題等について村側の考えを質しました。議会審議は18日に行われ、提出された議案は追加議案を含めて全て原案どおり可決されました。

今議会で可決された議案等

(紙面の都合上、一部省略しています)

- 令和元年度一般会計補正予算
- 令和元年度介護保険特別会計補正予算
- 平成30年度一般会計歳入歳出決算認定について
- 平成30年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
- 平成30年度簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 平成30年度農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 平成30年度介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
- 平成30年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について

飯舘村立義務教育学校設置条例

職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例
職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

飯舘村介護福祉条例の一部を改正する条例

被災地域農業復興総合支援事業効果促進事業 飯舘村ライオンセンター等用地造成工事請負契約について

農業用機械の取得について

消費税率等の引き上げに伴う関係条例の整備に関する条例

災害関連農村生活環境施設復旧事業・福島再生加速化交付金事業農業集落排水管路工事(草野第1地区・草野1期②) 請負契約の変更について

教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

村長村政報告

(紙面の都合上、一部省略しています)

帰還困難区域における応急仮設・借上げ住宅の無償提供期間の終期について

昨年、県が令和2年3月末で無償提供期間の終了を決定していますが、この度、県が新たに福島第一原発プラントの立地自治体である大熊町と双葉町については、自治体の大部分が帰還困難区域であるため、両自治体に限り令和3年3月末まで1年間延長する決定がされました。なお、その他の帰還困難区域は、令和2年3月末までに無償提供期間が終了することになります。特別なもの(住宅新築やリフォームなど)で退去できない場合に限り、時期を特定した上で、最長令和3年3月末まで延長できます。本村の帰還困難区域である長泥地区の住民には、説明をしていますが、再度機会をとらえて周知徹底を図り、無償提供期限までに遺漏のないよう対応していきます。

長泥地区環境再生事業の現状について

本事業施行にあたっての放射線安全性の検証方法ですが、土壌中放射能濃度の測定の際、放射能濃度分別機の投入前と分別後、5000ベクレル未満と5000ベクレルを超すものに分別し、5000ベクレル未満のものを利用していきます。また、測定の際には環境省、業者など関係者のみでなく、地元住民や学識者などによる確認も行います。

帰還困難区域内の活動等については、現在厳しい制限がされており、地元住民からはもともと弾力的な運用を求める声が出されています。環境省によれば、長泥地区については、現在年間積算線量が20ミリシーベルトを下回っているため、不必要な制限(防護服、ヘルメット、長靴など)は可能な限り取り除く方向で関係省庁と協議し、弾力的な運用を図っていく方針が示されました。

福島第二原子力発電所廃炉決定

8月2日、東京電力小早川代表執行役社長が来庁し、福島第二原子力発電所の廃炉について、執行役員会にて正式に決定をした旨の報告がありました。

おかえりなさい補助金

帰村の届を出されている576世帯の内、8月1日現在535件の申請が出されています。

農政関係

昨年度7件の畜産農家が、7月末までに和牛の肥育・繁殖一貫経営1件、乳牛の育成経営1件を含む9件になり、村内で飼養されている牛も、繁殖雌牛約220頭、肥育牛23頭、乳牛の育成牛22頭までに増加しました。また、カスミソウは、2地区5件から、30代の若手農家2件を含む5地区10件まで生産者が増加し、6月から始まった出荷が最盛期を迎えています。

有害鳥獣被害対策

7月までにイノシシ177頭を駆除しました。また、村内で農業に携わる方の圃場については、ご希望に応じて順次、電気柵等の導入を進めているところです。

いたてプレミアム付商品券

7月末までに、村民や村内事業所に勤務している方に5598冊を購入いただきました。更には、この交付金を活用したイベントとして、8月11日にいたて村の道の駅までい館にて、村商工会青年部主催のいたて夏祭りを開催しました。までい牛のふるまい、餅まきや、村の団体によるよさこいのパフォーマンスなどが行われました。

いたて村の道の駅までい館

いたて村の道の駅までい館の状況ですが、平成29年8月12日にオープンしてから7月末までのレジ客数は、までい館が92755人、セブンイレブンが26万5098人です。

学校教育関係

7月17日、第2回目の義務教育学校開校準備委員会を開催し、校名候補を選定しました。

選定にあたっては、6月5日から25日の期間に応募いただいた133件の校名を参考に、新しい学校にふさわしい校名候補を委員会と協議し、「飯舘村立いたて希望の里学園」を選定しました。

生涯学習関係

7月21日から24日に、沖縄までの旅を実施しました。今年から小学5年生も対象とし、56年生33人が参加しました。8月13日から8月20日に、未だへの翼北欧研修を実施しました。昨年からの参加者の枠を広くし、今までの中学生に加え、これから村を背負って立つ30代・40代の若手村民、スタッフの職員併せて、18人が参加しました。中学生はホームステイを体験して一回り大きくなって帰ってきました。